

2014年11月4日

台湾のLED製造大手Epistar Corporationに当社製MOCVD装置を納入

大陽日酸株式会社（社長 市原 裕史郎）は、LEDの世界トップメーカーである台湾のEpistar Corporationに、量産型MOCVD装置を納入しましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景

Epistar Corporationに今回納入したMOCVD装置『UR25K』は、当社独自の技術に基づき、より生産性を高めた窒化ガリウム量産装置であり、6インチのサファイア基板を7枚同時に処理することができます。6インチのサファイア基板によるLED製造は、今後の市場拡大が期待されています。LEDの世界トップメーカーである同社に装置を納入し、共同でさらなる性能アップを図ります。

2. 今後の展望

先日お知らせした通り、米国でトップクラスの研究機関であるSandia National Laboratories向けに、当社製MOCVD装置が初めて納入されることとなりました。台湾、米国における先端分野への納入により、今後も市場での優位性を向上させ、既に上市している『UR26K』を含め、ハイエンドマーケットでの需要を確実に取り込み、MOCVD装置のグローバル展開を加速させます。

以上

本件に関するお問い合わせ

大陽日酸株式会社
東京都品川区小山 1-3-26 東洋 Bldg.
国際・経営企画本部広報・IR部（鎌田・田代）
TEL 03-5788-8015